

非住宅CADの機能拡充

在来工法にも完全対応

ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は、木造軸組の機能拡充。7月からは「Xstar」へ、2X金物工法の入力を効率化するためのマスターデータ「金物工法マスター」の無償提供を開始したほか、来年4月からは在来工法の仕口、継ぎ手の加工形状、実寸法をCAD側で設定し、加工できる機能を追加する。

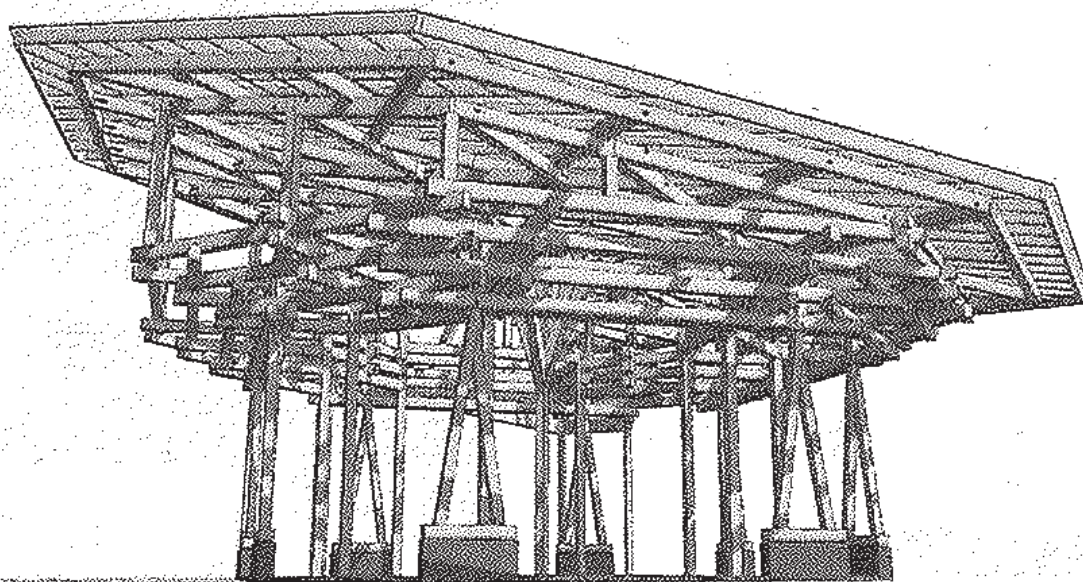
が多く、住宅向けのXstarは自動生成できる在来工法や金物工法も一から入力する必要があった。

XF15で在来工法や金物工法が容易に入力できれば、在来工法から金物工法、製作金物まで同じ一つのCADで入力できるようになるほか、住宅向けのCADでは入力できなかった複雑な架構の物件にも対応でき、さらに入力は伏図だけでなく、断面図、3次元図からも入力でき、図面を忠実に再現した3次元パース図で収まりも確認できる。複数の工場で加工を分担できるように「工区分け」の機能も搭載しており、工区ごとに木材の加工データを、積算表などを出力できる。

従来、在来工法や金物工法の非住宅は「Xstar」で入力、加工し、Xstarで対応できない複雑な設計や大断面集成材などの特殊な部材のみXF15で入力、加工する形を取っていた。非住宅向けのXF15は、住宅の座標軸に捕らわれない自由な設計に対応できることが最大の特徴で、製作金物も自由な形状で設計しCAD/CAMで加工できる。だが、自由度が高い分、設定が必要な項目

させるインターフが
必要な部分
が分か
エースを発売する計り、より安全な設計に
画。ウォールスタット
つながる。

は、構造計算上は問題
そのほか、XF15で
がなくても実際に揺ら
は10階建てまでの入力
せてシミュレーション
対応、木造と鉄骨造の
すると、さらに補強が
混構造物件への対応、
必要な部分や組み替え
アンカー伏図への出力
対応を予定してい
る。



在来工法で複雑な架構の物件も
入力、加工できるようになる

非住宅プレカッ

トで目指している
のは設計事務所と
施工会社、プレカ
ット工場のシーム
レスなデータ連携
で、エヌ・シー・
エヌとの共同出資
で設立した非住宅
の構造設計会社、
木構造デザインを
軸にプレカット工
場のネットワーク
も構築した。

（特集おわり）